

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 2年3月31日

2次評価日（課長等） 2年3月31日

1 事業名	普通財産管理事務			コード	16205
2 担当部課	部等	総務部	課等	財政課	作成者 宮澤 輝
3 事業概要	目的体系	基本目標	みんなでつくる、確かな未来を拓くまち		
		政策	市政運営の推進	施策	公有財産の適量・適正化
		予算科目	普通財産管理費	業務委託	一部委託
		実施義務	その他（内部事務等）	国県補助	なし
		根拠法令	地方自治法第238条ほか		

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	市民等へ普通財産の貸付、また、不要財産の売却を行ない、未利用地の解消を図り効率的かつ適正な管理を行う。		
目的	対象者	市民等	
	意図	普通財産の未利用地の解消を図り、適正な管理を行う。	

5 事業の実施内容	*元年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<p>・普通財産の管理、取得及び処分を行った。  【普通財産の処分 件数17件 売却収入8,072,022円】  【普通財産の貸付 貸付収入19,977,307円】</p>		
前年度の課題への対応	関係部署と連携し、不要な普通財産の売却処分を進めた。しかしながら、地方ではまだまだ土地等の取引需要が少なく需要と供給の関係を考えると今後も売却処分が飛躍的に進むのは困難な状況である。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)	
① 直接事業費	4,638,639	4,452,980	3,378,475	4,857,000	
経常経費	4,050,039	3,351,380	3,378,475	4,857,000	
臨時的経費	588,600	1,101,600	0	0	
* 臨時的経費の説明	H29廃川敷地地質調査、旧庁舎雨漏れ調査 H30工事請負費				
② 人件費	13,600,000	13,600,000	12,000,000	13,600,000	
正規職員の人数(人)	1.70	1.70	1.50	1.70	
③ 合計コスト(①+②)	18,238,639	18,052,980	15,378,475	18,457,000	
前年度比		99.0%	85.2%	120.0%	
財源内訳	13,406,609	13,108,020	10,615,345	13,600,000	
一般財源	13,406,609	13,108,020	10,615,345	13,600,000	
特定財源	4,832,030	4,944,960	4,763,130	4,857,000	
* 特定財源の説明	財産使用料 土地賃貸料 建物賃貸料 行政財産管理収入 実費等徴収金 部落有財産収入				
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) ・未利用地の有効活用 (処分・貸付等)
	(上記の課題をふまえて2年度以降に実施する、具体的な改善の内容) ・未利用地の処分に向けた継続的な取り組み及び活用方法の調査研究を行う。
改善方法	
改善開始時期	令和2年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	
----------	--------	---	--